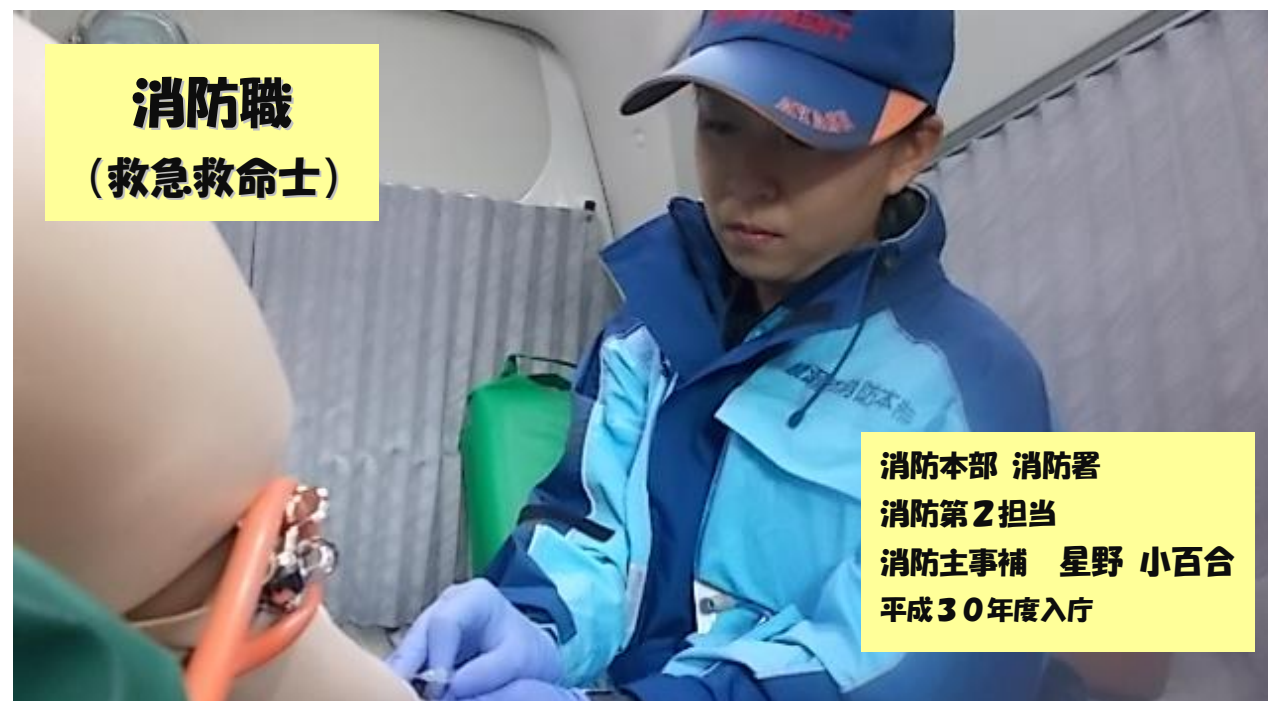




■担当業務について

24時間の当直勤務で主に救急業務に従事しています。救急救命士の資格を持っているので医師の指示の下、特定行為と呼ばれる気道確保、静脈路確保、薬剤投与などの処置を行い医療機関まで傷病者を搬送します。救急業務以外にも救命講習や防災訓練での救急訓練の指導も行っています。また、救急隊として活動することが多いですが、時には消防隊として火災現場に出動することもあります。



救命講習の様子

■消防職を目指した理由

幼少期に消防職員の方に「女の子は救急救命士になれるよ!」と言っていた一言が救急救命士を目指すきっかけになりました。父親が消防団員として活動しているので消防職員の方々と接する機会が多くありました。普段は気さくに接してくださっている方々が災害現場等で活躍する姿を見て消防士に憧れを抱き、私もこの人たちと同じ仕事がしたいと思い消防職を目指しました。

■綾瀬市の魅力だと感じる点

綾瀬市には厚木基地があり、その面積は綾瀬市の約18%弱を占めています。綾瀬市消防本部では綾瀬市内及び厚木基地内で発生した災害で米海軍日本管区司令部消防隊と連携した活動を行う場合があります。それに伴い、米海軍日本管区司令部消防隊と合同訓練を行えることが綾瀬市の特徴だと感じています。



厚木基地内での合同訓練

ある1日のスケジュール

- 8:30 (始業) 引継交代・車両点検・体操
前当直部隊から引継ぎを行ない、車両の灯火点検、朝の体操を行う。
- 8:45 器具点検
各資器材の点検を行い、出動に備える。
- 10:30 定時試験電波
指令センターから消防署、分署及び各車両に対して無線の試験を行う。
- 10:45 打合せ
前当直部隊からの申し送りや本日の業務予定の確認を行う。
- 12:15 昼食
- 13:00 訓練
出動に備えて部隊で訓練を行う。
- 17:00 日夕点検
朝の引継ぎ時と同様に車両の灯火点検を行う。
- 17:30 夕食づくり
食事当番が当直職員の夕食を作る。
- 19:00 夕食
- 20:00 事務処理、救急訓練及び教養
救急の知識や技術向上のために訓練を行うほか、立入検査等の自己学習も行う。
- 22:00 仮眠
深夜時間の出動に備えて仮眠をとる。
- 5:45 起床
～7:30 消防業務、事務処理
- 7:30 車両清掃
次の当直部隊に引き継ぐために車両の清掃及び資器材の整備を行う。
- 8:30 引継交替



朝の引継交替



出動風景

※イメージです。



訓練風景

■女性隊員だからこそのやりがいだと感じる点

男性職員が多いので、救急現場で傷病者や家族に「女性がいてくれて安心した」と言っていたときは救急隊になってよかったと思います。また、女性特有の疾患や女性の傷病者への対応では女性隊員がいてくれてよかったと男性職員から言ってもらえることもあります。

■就職活動中の皆さんに一言

職員数が128名(女性職員5名)と小規模な消防本部ですが意見も通りやすく、職員全員の顔が見えるので働きやすい職場だと思います。また、綾瀬市消防本部は今年度中に新庁舎が完成予定です。女性の設備も充実し、さらに働きやすくなると思います。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています!